



Rule Making Project

丹高ニュース

No.18

令和6年12月18日(水)

～ 豊かな学びの実現 ～

ルールメイキングプロジェクト2024 ～“やってみたい”の創造へ～ ルールメイキング・ワークショップ ～クリスマス☆カフェ～

学校行事にスマホってアリ？

文化祭で先月試行の丹原高

校内でスマートフォンを使うことの是非や

課題を考えるワークショップが丹原高校（西市丹原町願連寺）であり、1、2年生約40人がルールを考え、守るための方策を話し合った。

同校では校内でのスマホ使用を禁止しているが、生徒から「学校行事での使用を認めてほしい」との意見があり検討することにした。11月の文化祭で場所や時間を限定し、カメラアプリのみ使えることなど

成果や反省点を協議

を条件に使用を認めた。

ワークショップでは、文化祭での試行の成果や課題を協議した。生徒からは「写真を撮って思い出を残すことができた」といった声が多かった反面、「全員がルールを守れているか分からない」「生徒間で違反がないかを確認したり注意したりすべきか」といった課題も上がり、どうルール化するかを考えた。

2年の桑村のどかさん(17)は「一人一人がルールを守る大切さを

感じた。別の行事でもスマホをどう扱うか検討したい」と話した。

2022年度から同校が取り組む、校則のあり方などを考えることで課題解決のプロセスを学ぶ「ルールメイキングプロジェクト」の一環で11日に実施した。（高橋圭太）



文化祭でのスマートフォン使用について反省点などを話し合う丹原高生

生徒たちが話し合い、納得解を見い出し、実施したルール。検証を深め、今後の校則検討につなげていきます。生徒自治の環境作りに取り組んでいます。